

2026 年 9 月 30 日

丸紅アセットマネジメント株式会社
第一ライフ丸紅リアルエステート株式会社

第一ライフ丸紅リアルエステートグループの不動産私募ファンド
DMRE ファンド 5 号組成のお知らせ

第一ライフ丸紅リアルエステート株式会社（代表取締役社長：金子伸一郎）傘下の丸紅アセットマネジメント株式会社（代表取締役社長：横山禎之）は、第一生命保険株式会社（代表取締役社長：隅野俊亮）を主要投資家とする私募ファンド「DMRE ファンド」*1 について、2026 年 9 月に 5 号案件を組成し、運用を開始しました。

*1 「DMRE」は「第一ライフ丸紅リアルエステート」の略称

DMRE ファンド 5 号案件は、東京都 23 区内を中心とした賃貸レジデンス合計 8 棟の信託受益権を投資対象資産とする私募ファンドです。今回 5 号案件の資産規模は約 100 億円であり、DMRE ファンドは 1 号案件から 5 号案件の累計で約 1,010 億円の資産規模となりました。

DMRE グループは、生命保険会社が保有する資産運用・金融仲介機能と、総合商社が保有する幅広いネットワークや知見を通じて蓄積した実績やノウハウを融合し、スケールメリットを活かした持続的な成長と新たな価値創造を目指しています。その中で、DMRE ファンドは、アセットマネジメントを成長の主軸とする DMRE グループの象徴となるファンドであり、国内不動産バリューチェーンの強化・拡大を牽引する成長ドライバーとして位置付けられています。

今後は、賃貸レジデンスやホテル、オフィス、物流施設、データセンターなど多様な不動産アセットへの投資を検討するとともに、DMRE グループの開発物件の組入れも進めながら、投資家のニーズに合わせた多様な不動産運用商品を提供し、2030 年度末までに 4,000 億円規模への拡大を目指してまいります。

以上